



学校だより

かけ橋

パート V

横須賀市立汐入小学校 校長室

2015. 8. 28

No. 9

元気でやりぬく子  
すすんで学ぶ子  
思いやりのある子

## もう新学期始まったの？

27日の朝、いつものようにパンプキンの前の信号で登校指導をしていると、地域の方から表題にあるような声をかけられました。私は、笑顔で「そうなんです。」と答えましたが、言いたいことはもっとありました。

そもそも、「新学期」ではなく、今横須賀市では2学期制（1年間を「前期」「後期」に分けています。）のため、夏休み明けを「前期後半」と呼んでいます。「夏休みが終わって、2学期が9月1日から始まる」という、以前の感覚ではありません。しかし、県内では、今でも3学期制の地区は多くあります。学校の制度も、「所変われば、・・・」という時代になったようです。



この夏休みには、いろいろなことがありました。特に、大きなことは、転入生が2人も入ったことです。本校は、他校に比べて転出入が少ないので、2人も転入してくるのは、珍しいことです。

現在、全校児童116名です。

（残念ながら、9月1日で1名転出するので、9月1日からは、115名です。）

## たかが「うわばき」されど「うわばき」

子どもたちは、毎週金曜日にうわばきを持って帰り、洗って月曜日に持ってきます。そういう約束になっています。これが、「あたりまえ」です。

しかし、金曜日の放課後の下駄箱をみると、さみしく残っているうわばきがあります。また、月曜日には、うわばきを忘れて、職員室に借りに来る子も何人かいます。夏休み明けのうわばきを見ると、家で洗ってきたのか心配になるうわばきもあります。

ご家庭によっては、小学校1年生の時から、子どもが自分でうわばきを洗って持っていかせていると聞きます。また、小学生のうちには、親がちゃんと洗っているご家庭もあると思います。いずれにしても、うわばきを洗うのが誰であっても、親としては、わが子のうわばきがどうなっているか、知っておいてほしいと思います。たかが「うわばき」ですが、わが子のことです。常日頃から見守っていてほしいと思います。

そして、最初に書いた「あたりまえ」があたりまえにできるように支援してほしいと思います。よろしく申し上げます。

## 統計グラフコンクール

夏休みの宿題で、いろいろありますが、統計グラフコンクールだけは、夏休み中にべ切があります。そして、今年も本校から入賞者が出ています。

市のコンクールの入賞者の作品が、

**8月29日（土）30日（日）の2日間、**

**ショッピングプラザ2階**に展示されます。ぜひご覧ください。

統計グラフに限らず、夏休みに親子でがんばった作品が、今学校で集約しています。このあと、次々と入賞の連絡が入ってきます。小規模校の割に、入賞の数が多いいと思います。これも、子どもたちのがんばりはもちろんですが、保護者の方々のご支援のおかげと思っています。ありがとうございました。